



サークルの星!

キラッと光るサークルや
活躍する学生をクローズアップ!

今回紹介した
サークルは
すべて
部員募集中です

アルティメットサークル「BOB CATS」

バスケットボール×アメリカンフットボール アメリカ生まれの新スポーツ

ディフェンスをかわして投げるので、手首のスナップを利かせたサイドスローが基本です。



米国生まれの新しいスポーツ「アルティメット」。ボールではなく、ディスクを投げますね。キャプテンの手嶋太一さん(経済学部3年)のお話です。「バスケットボールとアメリカンフットボールを足して2で割ったようなものです。コートの中で7対7でパスをつなぎながらエンドゾーンにゴールして得点を競います」。メンバーは50人弱で9割以上が初心者だそうです。「できたばかりのスポーツなので戦術も自分たちで話

し合う自由さがいいですね。九州には10チームほどあり、試合はいつも県外です。基本は芝のコートですが、ピー

チでやることもあります。砂地は柔らかいので思い切りダイビングキャッチができて爽快ですよ」。

メンバーは
男女50人いますよ



全学サークル連合

部室の割り振りからイベント采配まで、 全サークルの調整をする「要」的存在

長崎大学に登録されているサークルのうち、約80を統括するのが全学サークル連合です。「新歓祭のブースやオープンキャンパスでのサークル紹介などのイベントを構成したり部室の割り振りをしたりといったサークル間の調

整が主な活動です」と語るのは広報の木村紘郁さん(環境科学部3年)。今年は九州規模の学生会研修の運営当番が回ってきました。「思った以上に仕事は多いけれど、他大学との交流も楽しいし、全体を見渡しながら自由な発想で

調整は大変ですが、
達成感が味わえます



長大祭をはじめ、イベントの運営、警備、広報などをサークルで分担します。「サークルの数より部室の数が少ないので部室争奪は熾烈です。運営に協力的なサークルに優先的に割り当てますよ」。なかなかシビアですね……!

行動できます。かつてあった学友会のようにしっかりした自治組織を目指しています」。

っじゃすみん

家具や家電を卒業生から回収し、 毎年3月下旬には「リユース市」開催

受験生にぜひ知ってほしいのがこの「っじゃすみん」の存在。卒業生が使わなくなった家電や家具を引き取り、新入生のために格安で提供するリサイクル活動を主としたサークルなのです。部長の宮口光太さん(環境科学部3年)のお話です。「今年で20年と歴史もあります。主に2月から回収を始め、3月下旬には中部講堂の前でリユース市を開催し、新入生や

留学生に提供します。実は僕も最初ここで本棚を買い、安くて感動しました。環境科学部でエコリサイクルに興味を持ち、自分でやってみようとして入部しました。新生活のスタートは何かとお金がかかるので上手に利用してほしいですね」。

体を張って
リサイクル!



回収はリヤカーで。「長崎は坂と階段が多いので大変ですが、筋力もついて洗濯機くらいなら一人で運べるようになります」。回収したら丁寧に掃除。売り上げはこの掃除道具代や売れ残りの廃棄代に回されます。

落語研究会

地域のイベントや老人ホームに引っ張りだこ 場数が多いから上達もめきめき!

いわゆる落研、大学サークルの定番です。長崎大学の落研は、地域のイベントなどでも引っ張りだこなんだとか。「週1、2回のペースで病院や社寺、老人ホーム、イベントの余興で演じます。場数が多いので、みんなすぐ上達します」とは広報の柴田翔生さん(薬学部3年)。その他年に2回は200人規模のホールで「やわた寄席」を開催することでも有名。なぜ「やわた」? 「立ち上げて46年目なのですが、最初のメンバーが8人だったからと聞きました」。

今ではメンバーも20人。稽古は人が演じるのを他のメンバーが観客として聞き、批評を紙に書いて渡す長大方式。「練習は週3回ですが強制的ではなく、自分のペースで取り組めるのがいいところです」と会長の太田星郎さん(環境科学部3年)。



「火焰太鼓」を演じる太田さん。江戸落語の他、見台など道具立てのある上方落語を得意とするメンバーもいます。

昔々、江戸時代には
ご商売というのは、
その種類ごとに
集まって商いをして
いたそうですね...



初心者でも
気軽に
始められますよ



1人で形を決めていく「演武」と、1対1の「組手」の2種類がある空手道。心技体が基本ですが、反則規定などは毎年改正されるため常に学習が欠かせないのだそうです。

空手道部

男子も女子も全国的にハイレベル 昇段、昇級を目指す部員も多数

昨年の全国国公立大学空手道選手権大会で、男子団体組手でベスト8、女子団体組手で優勝という輝かしい成績を収めた空手道部。特にここ数年女子の活躍が目覚ましく、それに刺激されて男子も上位を狙えるようになったのだそうです。「空手はいろいろな流派があるの

ですが、長崎大学の場合、基礎や形を重んじる松濤館流を基本としているので初心者でもなじみやすいですよ」とはキャプテンの三輪拓生さん(工学部3年)。週3回の稽古の他、自主練習日もあって、昇段、昇級を目指して熱心になつたのだそうです。「空手はいろいろな流派があるの